

# 今年の夏休みの自由研究は、これでキマッ!

## 水道水が生まれる浄水場 & 汚れた水が生まれ変わる水再生センター 施設見学ツアー

昨年、たくさんのご応募をいただきました夏休み企画「浄水場と水再生センターの施設見学ツアー」について内容も充実させて、今年も開催します! 水道水はどのようにして作られるのか? トイレやお風呂で使った水はどのようにして琵琶湖に戻されるのか? ぜひ、この機会に勉強をしませんか? ご参加をお待ちしています。

平成30年 8月3日(金)  
9:30~11:30

新瀬田浄水場 (大津市萱野浦1-1)  
【公共交通機関のご案内】  
瀬田駅より近江鉄道バス  
「萱野浦北通り」下車2分



8月3日 金曜日

1時間目 浄水場を探検しましょう!  
2時間目 水道水を飲んでくらべてみましょう!  
3時間目 水道水をつくってみましょう!

平成30年 8月8日(水)  
9:30~11:30

水再生センター (大津市由美浜1-1)  
【公共交通機関のご案内】  
石山駅より近江鉄道バス「西ノ庄」  
下車5分  
京阪電鉄「錦駅」下車徒歩15分



8月8日 水曜日

1時間目 水再生センターを探検しましょう!  
2時間目 下水に流せないものを調べてみましょう!  
3時間目 微生物を調べてみましょう!

水再生センターの駐車場には限りがありますので、公共交通機関での来場にご協力くださいますようお願いいたします。

応募方法	必要事項を記入のうえ、はがき・メール・FAXのいずれかでご応募ください。
申込締切	平成30年7月22日(日) ※はがきの場合は、当日消印有効
対象・定員	小学生以下、各日とも30名 (応募者多数の場合は抽選とします。) ※保護者同伴、可 ※未就学児の場合は、必ず保護者の方が同伴してください。
当選発表	当選通知の発送をもって、発表に替えさせていただきます。 ※7月下旬発送予定
参加費	無料(ただし、集合場所までの交通費は参加者のご負担となります。)

### 必要事項

- 参加者(小学生以下)全員の氏名・年齢
- 参加希望日(両日も可)
- 同伴者の有無(有りの場合は、その人数)
- 会場までの交通手段(自家用車・自転車など)
- 参加証送付先と連絡先  
(郵便番号・住所・申込者の氏名・緊急時の電話番号)

### 応募先(お問い合わせ先)

〒520-8575 大津市御陵町3-1  
大津市企業局 経営戦略課  
TEL: 077-528-2863 FAX: 077-523-3399  
Mail: otsu2808@city.otsu.lg.jp

## ガス事業の在り方検討について

4月から大津市ガス特定運営事業等に参画を希望する事業者の募集を開始し、5月下旬に締め切りました。

現在は、本事業に対する応募事業者の理解を深め、より良い提案を得るために対話を実施しています。9月以降に応募者から提案書を提出いただき、10月中旬に審査を行い、11月上旬には優先交渉権者の選定結果をホームページでお知らせする予定です。

検討状況等は、上記のQRコードからご覧いただけます。  
HP <http://www.city.otsu.lg.jp/soshiki/080/2866/index.html>

お問い合わせ先 官民連携推進室 ☎077-528-2903

HP <http://www.city.otsu.lg.jp/soshiki/080/2866/index.html>

どれくらいの深さまでの水をくみ上げるの?

10m程度までです。鎖はロープにつながついて、ロープに目印を付けているので、今、どれくらいの深さにびんがあるかが分かります。琵琶湖では水面から1mほどびんを沈めると、びんは見えなくなってしまうんです。

夏、水草が茂る時期になると琵琶湖の水を調べることがあります。同じ地点でも表面の水と深い位置の水、2種類の水をくみ上げ比較することもあり、くみ上げる道具は、ひしゃくやバケツなど、くみ上げる地点の状況や調査目的によって使い分けています。

あれ? 深い位置の水ってどうやってくみ上げるの? バケツじゃ水が混ざってしまうと思いませんか?

そうです。深い位置から水をくみ上げる時には、ハイロートと呼ばれるふた付きのガラスびんを使っています。でも、ふたはどうやって閉めるの? またまた不思議に思いますよね。

ハイロートはガラスびんの口とふたが固定金具でつながっています。びんとふたには別々の鎖がついていて、鎖を束ねてびんとふたを水中

このすき間が大切。うーん、陸上だとうまくできるんだけどナ...

これも熟練の技だね!

水道事業キャラクター テミイ ※手を離すと、ふたが下に落ちます。

に沈めていきます。この時に、ふたの鎖を少しだけ引き上げて、びんの口とふたの間にすき間を作っておくのがポイントです。採りたい水の深さまでびんを沈め、ふたの鎖を緩めれば水圧によってふたが閉まる仕組みになっています。

すき間を作りすぎると沈める間に水面に近い水が入ってしまいますし、わずかなすき間だと引き上げたらびんの半分も水が入っていませんか? たななという失敗談もあります。

初めて使うときは地上で練習し、本番にのぞむようにしています。それでも地上と水中では感覚が違うので、難しい作業です。

企業局

監 鑑

ハイロート(はいろーと)

小道具編 ④

ライフラインを支えるための道具や車両等をシリーズでご紹介しています。

お問い合わせ、ご相談

■料金のお支払い、お引越などによる水道、ガスの開栓・閉栓  
☎077-528-2603(お客様センター)

窓口受付 平日のみ 8時40分から17時25分まで  
電話受付 平日 8時40分から18時30分まで  
土日祝 8時40分から17時25分まで(1月1日から1月3日を除く)

■緊急通報(ガス漏れ)  
24時間受付 ☎077-523-1231(安全サービス課)

■水道・下水道・ガスの修繕に関する相談  
24時間受付 ☎077-528-2607(安全サービス課)

---

発行/大津市企業局経営戦略課 大津市御陵町3番1号  
☎077-528-2863

HP <http://www.city.otsu.lg.jp/kigyo/>  
※大津市企業局のホームページは、右記QRコードをスマートフォン付属のカメラで読み込んでアクセスすることができます。

表紙の写真 募集します

パイプライン113号(11月1日号)の表紙は、11月に開催する「暮らしフェスタ2018」の告知を予定しているため、写真の募集をお休みします。

パイプラインの表紙写真は、毎号、水道・下水道・ガスに関連したテーマを設定し、読者の皆さまから応募いただいた写真を採用しています。

今回の写真募集の際には、どうぞよろしくお願ひいたします。

---

★今月の表紙「琵琶湖の景観・足元に…」  
撮影者・北野利文さんからのコメント

往来する人達も、彩りの美しい琵琶湖の景観に、ふと、足を止める事もある。そんなマンホール蓋の存在感に、改めて感動!